

# ご存知ですか？集めて楽しい旅の思い出



## 道の駅 記念きっぷ

全国にある一部道の駅で購入できる記念きっぷをご存知ですか？裏側にはその土地ゆかりの名所が掲載されており、道の駅かつらぎバージョンを手に入れられるのはここだけ。旅の思い出に集めたくなること間違いなし！



## 道の駅 記念スタンプ

無料で押せる・楽しめる道の駅かつらぎ限定スタンプも設置しております。



## オリジナルグッズも 豊富に取り揃えています！

きっぷ・スタンプ・  
オリジナルグッズ・  
道の駅カードのお求めは  
サービスカウンターで



ご利用いただきやすい金額で1時間からレンタルしています。ご予約・詳しいご利用条件につきましてはインフォメーションまたは下記の電話番号までお問い合わせください。

**利用時間**  
**9:00～18:00**

**使用例**  
 ● 各種会議  
 ● ワークショップ  
 ● 定期的な教室・イベント等

利用料金	
区分	利用料金 (1時間/税込)
非営利目的	葛城市内在住 330 円 葛城市外在住 550 円
営利目的	1,100 円

### 歴史の街 葛城観光情報

**国宝**  
**當麻寺**

境内には、国宝指定の本堂(曼茶羅堂)、東塔、西塔、国の重要文化財指定の金堂、講堂はじめ多くの貴重な文化財を伝えています。また塔頭寺院も13を数え、俱利伽藍龍蔵絵経箱(国宝)、中之坊庭園(名勝・史跡)など、それぞれに貴重な寺宝を数多く伝えています。

所在地: 葛城市當麻1263  
電話: 0745-48-2001  
営業時間: 9:00~17:00  
料金: 近隣に駐車場有り

**石光寺**

中将姫が蓮糸で織った曼茶羅を染めたとされる染の井といい井戸があり、牡丹の名所としても知られています。春牡丹や寒牡丹の開花期には、多くの客で賑わいます。趣のあるこの寺へ足を運んだ文人も多く、与謝野鉄幹・晶子夫妻の文学碑が庭園内に建てられています。

所在地: 葛城市染野387  
電話: 0745-48-2031  
営業時間: 9:00~16:30  
料金: 境内無料 伽藍500円

**葛城相撲館  
けはや座**

相撲の開祖「當麻蠶速」を顕彰する目的で平成2年の5月にオープンしました。館内には本場所と同サイズの土俵があり、またでも自由に上がることができます。また、相撲に関する数多くの資料を展示しており、所蔵資料は12,000点以上あります。玄関には、撮影スポットとして、土俵と房を模したフレームが設置されています。

所在地: 葛城市當麻 83-1  
電話: 0745-48-4611  
営業時間: 10:00~16:00  
料金: 大人300円 小人150円



道の駅 かつらぎ 奈良県葛城市太田1257

TEL 0745-48-1147 FAX 0745-48-1171

定休日 年中無休 営業時間 9:00～19:00 <http://michinoeki-katsuragi.jp/>

冬期営業時間は9:00～18:00



■ キャッシュレス決済各種取り扱っています。



その他各種交通系電子マネーも利用可能です。



さるさとを面白く  
道の駅  
**かつらぎ**  
Michi no Eki KATSURAGI



# ようこそ 奈良・葛城の魅力満載!// 道の駅かつらぎ

## 農産物直売所

### 野菜・果物

葛城市内／近郊の農家さんが丹精込めて作られた野菜・果実を毎日届けて頂きます。

他には無い珍しい商品にも出会えるかも!

### お花

地域の特産花。切り花・仏花・挿込、豊富な品揃え!

### お惣菜

地元の郷土食など多彩な味をお楽しみください!



### 奈良の地酒

地元で作られた、こだわりのお酒を豊富に品揃え。



### お魚 塩干・干物

塩干・干物・冷凍品など各種取り揃え!



## フードコートグルメストリート



## 明るく、開放感あふれる

### 憩いの場



## チャレンジショップ

地域の産業を応援するショップ

### 瓦そば

奈良では葛城でしか食べられない「瓦そば」



地元農家のショップ  
寺口ファーム



桑の葉ソフト  
葛城名産  
桑の葉を使ったソフト



大和三味  
奈良を代表する三大名物  
(三輪そうめん・柿の葉せし・奈良漬)を集めました。  
是非、ご賞味ください。



地元で人気の  
鉄板焼き屋さん  
吉保



吉保



吉保

## フロアーマップ



フードコート  
9:00~18:00 レストラン 11:00~18:00

インフォメーション(キッズルーム)  
10:00~17:00

農産物直売所  
9:00~19:00  
冬季営業時間は  
9:00~18:00

ATM  
喫煙所

多目的トイレ  
エレベーター

階段  
スロープ

トイレ  
エレベーター

# 歩く

## コースルート②

コース名 ぐるり大和の原風景

### POINT

中将姫伝説で有名な當麻寺と石光寺、最古の官道である竹内街道を中心にもわるコースです。

ちょっと足をのばせば

### 現徳寺



布施弥七郎尉が文明年間に庵を結び「東光庵」と号したのが始まりと言われている。  
延徳三年に淨土真宗となり、東光山現徳寺と改めた。境内には根部が松で、上部が柿という珍しい靈木「松柿」がある。

総距離 約7km  
所要時間：約1時間45分



## コースルート③

### 現徳寺



布施弥七郎尉が文明年間に庵を結び「東光庵」と号したのが始まりと言われている。  
延徳三年に淨土真宗となり、東光山現徳寺と改めた。境内には根部が松で、上部が柿という珍しい靈木「松柿」がある。

総距離 約7km  
所要時間：約1時間45分

## 葛城市的主な年間行事

- 1月1日～1月31日 弥勒石仮開帳（石光寺）
- 1月中旬 どんど（市内各地） 蓼花（れいか）ちゃん 葛城市マスコットキャラクター
- 2月11日 御田植祭（笛吹神社）
- 2月下旬 孝女伊麻頭彰法要（孝女伊麻旧跡）
- 3月4日 御田植祭（長尾神社）
- 3月6日 御田植祭（調田坐一事尼古神社）
- 3月下旬 春の彼岸会（當麻寺）
- 4月15日～5月15日 葛城市ぼたんまつり（當麻寺・石光寺）
- 4月中旬 御田植祭（加守倭文神社）
- 4月18日 チンボンカンボン祭（柿本神社・現徳寺）
- 4月23日 岳のぼり（二上山）、御田植祭（當麻山口神社）
- 5月上旬 葛城市公園まつり（屋敷山公園）
- 5月14日 聖衆來迎供養会式（當麻寺）
- 7月中旬 夏祭り（市内各地）、けはや法要（葛城市相接館・當麻勝塚）、葛城市涼納火大会
- 7月17日 夏越祭（笛吹神社）
- 7月22・23日 蓮華会式（當麻寺）
- 7月24日 地蔵盆（市内各地）
- 9月下旬 秋の彼岸会（當麻寺）
- 10月中旬 秋祭り（市内各地）
- 10月24・25日 秋季御例祭（笛吹神社）
- 11月上旬 ゆめフェスタ in 葛城
- 11月第2日曜日 松尾芭蕉錦弓塚保存顕彰会（錦弓広場）
- 11月中旬 新嘗祭（市内各地）
- 11月15日 鎮火祭（笛吹神社）

\*上記日程については予定ですので事前にお問い合わせ下さい。

## 交通アクセス



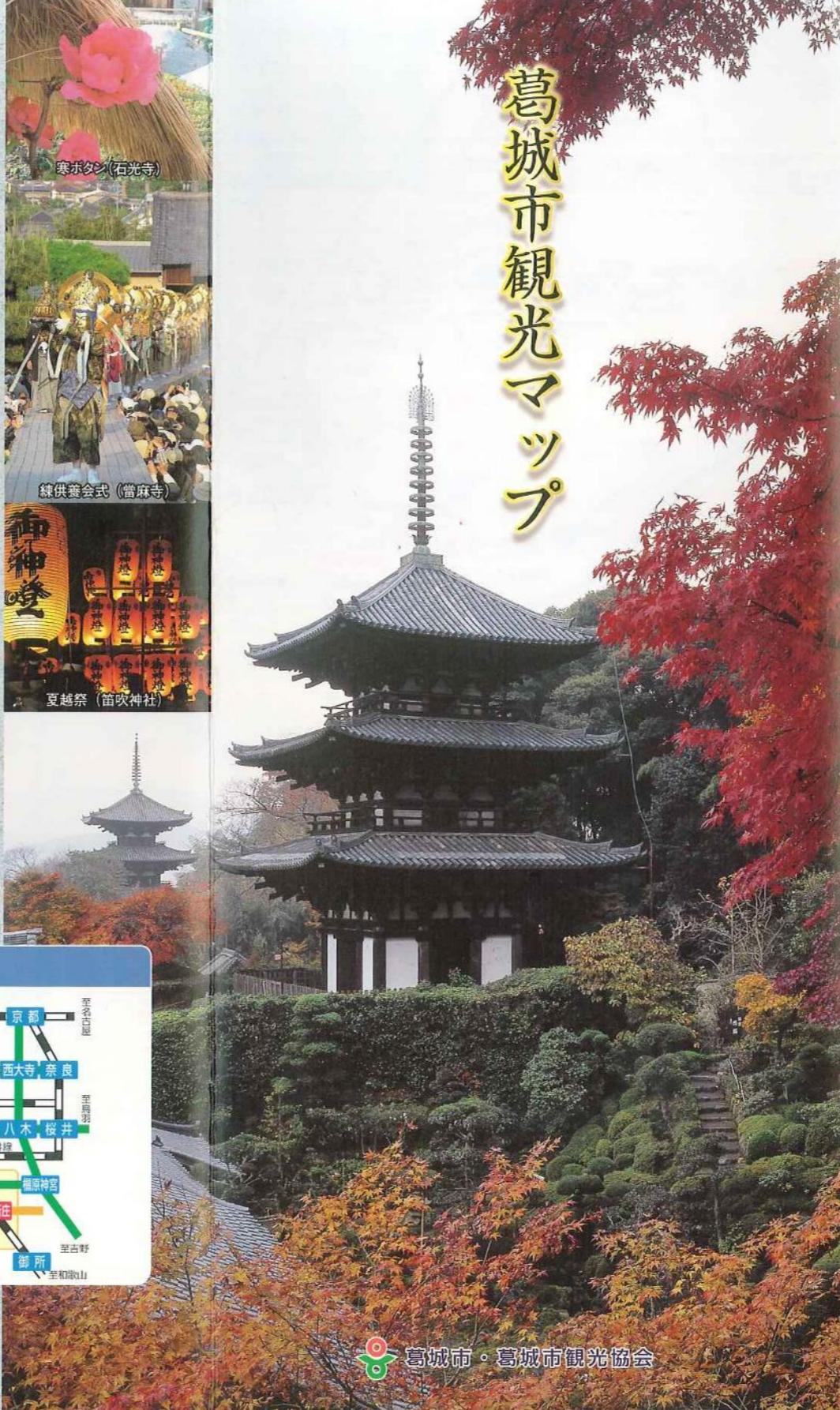
### お問い合わせ

葛城市観光協会（葛城市相撲館内） 0745-48-4611  
奈良県葛城市當麻83番地1（火・水曜は休館です）  
葛城市商工観光課 0745-48-2811  
奈良県葛城市長尾85番地（土・日祝日はお休みです）

2013年3月発行



# 葛城市観光マップ



# 歩く

## コースルート①

コース名 古の葛城を歩く

### POINT

古の葛城路をふんだんに盛り込んだ約10kmのコースです。

ちょっと足をのばせば

### 飯豊天皇埴口古墳



歴史の表舞台から立ち去った最初の女帝、と言われる飯豊天皇の墓。「古事記」「日本書紀」によると、角刺神社で政務を執り行ったことが伝えられている。

### かつらぎの森



二上葛城山麓の丘陵地に位置する施設であり、家族連れや小グループ、団体等の宿泊や食事に利用できる。

# 歩く

## コースルート②

コース名 古の葛城を歩く

### POINT

古の葛城路をふんだんに盛り込んだ約10kmのコースです。

ちょっと足をのばせば

### 飯豊天皇埴口古墳



歴史の表舞台から立ち去った最初の女帝、と言われる飯豊天皇の墓。「古事記」「日本書紀」によると、角刺神社で政務を執り行ったことが伝えられている。

### かつらぎの森



二上葛城山麓の丘陵地に位置する施設であり、家族連れや小グループ、団体等の宿泊や食事に利用できる。

## コースルート③

### かつらぎの森



**①石光寺**

中将姫が蓮糸で織った曼荼羅を染めたとされる染の井といふ井戸がある。また牡丹の名所としても知られ、春牡丹と寒牡丹の開花期には多くの花見客で賑わう。

**②傘堂**

左甚五郎が造ったと伝えられており、大池の東畔にある。三度祈願すれば、長い病による下(しも)の世話を人にかけず、自分も苦しむことなく、又、命が終わる時人に迷惑をかけることもないという伝承がある。

**③當麻寺奥院**

當麻寺の一一番奥に位置する奥院。當麻曼陀羅の極楽浄土を表す境内最大の庭園「淨土庭園」には牡丹・紅葉はじめ四季折々の花が咲く。

**④當麻寺西南院**

裏鬼門の守り寺院として創建されたのが始まりである。本堂は重要文化財の三觀音を祀り、江戸時代初期の庭園では水琴窟の音色も楽しめる。

**⑤當麻寺護念院**

中將姫の棲身旧跡寺院として多くの信仰を集めている。回遊式庭園は日本唯一の双塔を最も身近な借景とし、春には樹齡三百年以上のしだれ桜、ばたん、大つじ群の花々が楽しめる。

**⑥當麻寺中之坊**

當麻寺最古の由緒を伝える塔頭。本尊・壽き觀音の信仰の他、後西天皇が愛でた大和届指の名図「香藻圖(こうぞうず)」や丸窓の茶室など文化財も豊富である。

**⑧葛城市相撲館**

相撲発祥の地を象徴する全国でも珍しい相撲の資料館。館内には本場所と同サイズの土俵があり、保管資料は約12,000点にものぼる。

**⑨綿弓塚**

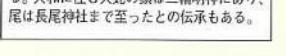
松尾芭蕉が門人千里の旧里である竹内に宿ったときに詠んだ句を記念し、文化年間に建てられた句碑。芭蕉が詠んだ「綿弓や芭翁になぐさむ竹の奥」の句は有名。

**⑩長尾神社**

祭神は天照大神と水光天神と白雲別命である。日本最古の官道である竹ノ内街道や初瀬街道の起点に鎮座している。大和に住む大蛇の頭は三輪明神にあり、尾は長尾神社まで至ったとの伝承もある。

**⑪孝女伊麻旧跡**

旧下市街道より伊邪那岐神社に向かう道を少し入ったところにある石碑。その昔、病弱な父親への孝行に生涯を尽くした孝女伊麻をたたえたもの。

**⑫二上山**

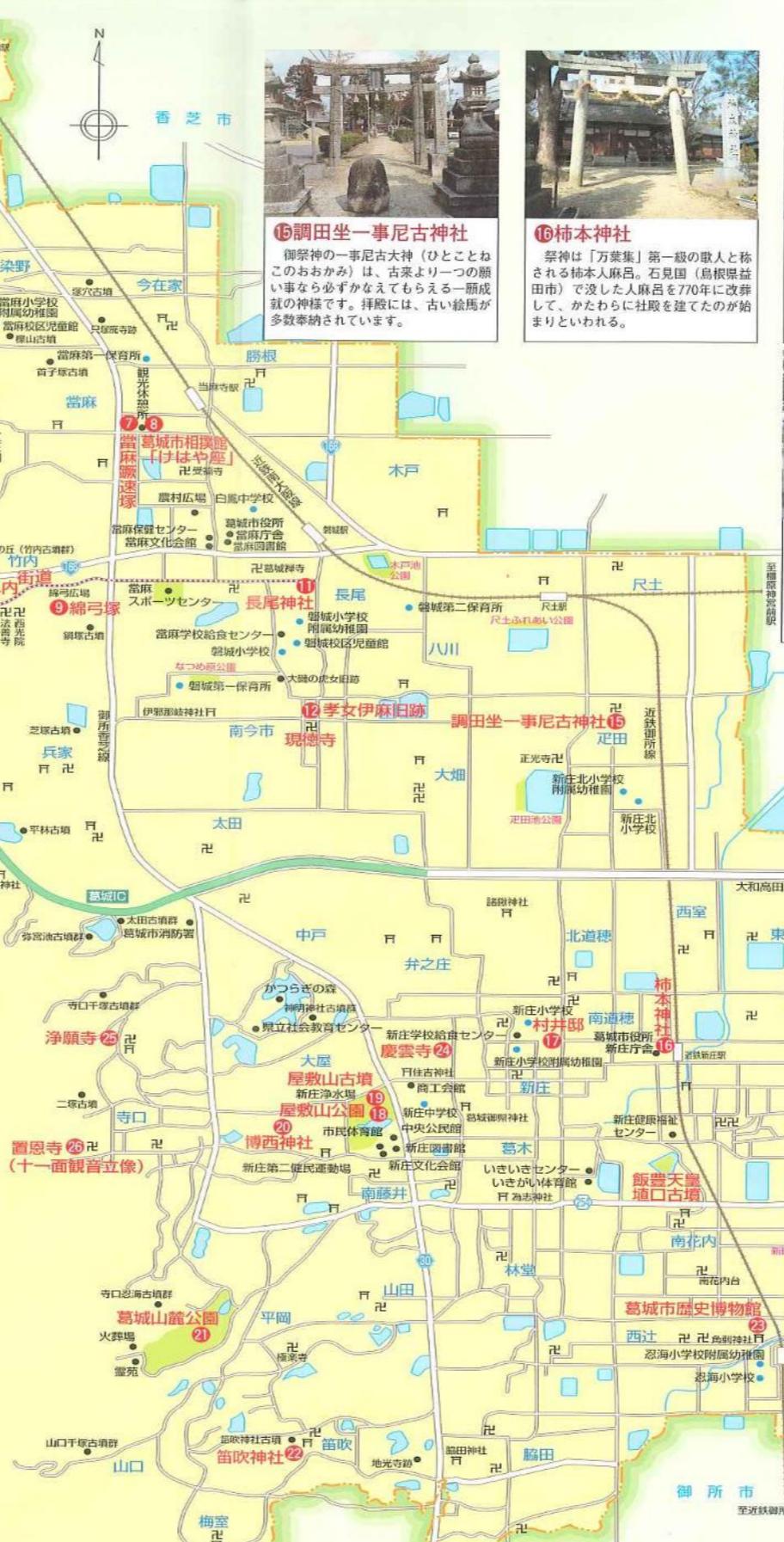
雄岳と雌岳の二峰から成り、万葉集にも詠まれている山。毎年多くの登山客が訪れ、絶好のハイキングコースになっている。また山頂からの眺めも非常に良い。

**⑬大津皇子の墓**

天武天皇の第3皇子に生まれたが、あきりに勇敢で聰明な資質のため24歳で謀反の罪をさせられ、死刑になった。皇子の死を嘆き悲しんだ姉の大伯皇女の「うつみの人なる我や明日よりは二上山を弟と我が見む」という万葉集の歌は有名。

**⑭當麻の家**

シルバー人材センター。道の駅ふたかみバーサス麻の家公園館。二上山ふるさと公園館。

**⑮調田坐一事尼古神社**

御祭神の一事尼古大神(ひとことねこのおおかみ)は、古來より一つの頗る事なら必ずかなえらるる一筋成就の神様です。拝殿には、古い絵馬が多数奉納されています。

**⑯柿本神社**

祭神は「万葉集」第一級の歌人と称される柿本人麻呂。石見國(鳥取県益田市)で没した人麻呂を770年に改葬して、かたわらに社殿を建てたのが始まりといわれる。

**⑰村井邸**

村井家は代々庄屋を務め、苗字帶刀免許の家柄と伝えられている。住宅は元慶12年に上棟、翌13年に完成したと考えられている。但し、一般の民家のため、公開はしていない。

**⑯屋敷山公園**

葛城山の麓にある総面積約58,000m<sup>2</sup>の総合史跡公園。敷地内には公民館、体育館、グランド等があり、文化・スポーツの活動拠点になっている。

**⑯屋敷山古墳**

5世紀中頃の築造とされる前方後円墳(全長135m)で、古代豪族葛城氏に関係するといわれ、国指定史跡にもなっている。

**㉐葛城山麓公園**

葛城山の麓にある、敷地面積12.1haを越える緑地公園。園内にはツツジ、桜、シャクナゲ、萩など四季を通じて花が楽しめる。

**㉑笛吹神社**

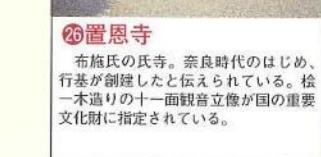
正式には「葛木坐火雷神社(かつらぎにいますほのかいづちじんじや)」とい。旧忍海郡14ヶ村の統領守社。県天然記念物に指定されているイダイガシが群生し、県指定史跡の笛吹神社古墳もある。

**㉒慶雲寺**

布施氏の菩提寺となっている臨濟宗南禅寺派の寺。本堂の大悲闇は大きめの三間堂で正徳年間に建てられたもの。境内に布施行種らの墓がある。

**㉓葛城市歴史博物館**

葛城地域の全貌を空から見渡せるコープアヤ屋敷山古墳出土の長持型石棺を展示したコーナーなどがあり、葛城市的歴史と文化を楽しく学ぶことができる。

**㉔淨願寺**

寺伝では開基の開山、もしくは文徳天皇の勅願によるといわれている。一旦は焼失したが、再建され、阿弥陀如来像を本尊とした。現在は子授け、女子供養に人々が訪れる。

**㉕置恩寺**

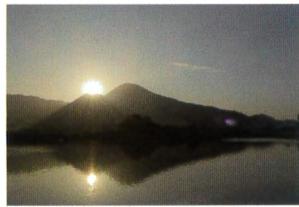
布施氏の寺。奈良時代のはじめ、行基が創建したと伝えられている。桧一枚造りの十一面觀音立像が国の重要文化財に指定されている。



# 葛城市的観光

## ①二上山【にじょうざん】

その昔「ふたかみやま」と呼ばれたこの山は、今は「にじょうざん」の名で親しまれ、葛城市と大阪府の太子町の境界をくぎっている。山に向かって右手が雄岳（517m）。左手の少し低いほうが雌岳（474m）で北の生駒・信貴山系と南の葛城・金剛山系をつなぐ位置にあり奈良盆地のほとんどどの場所から見ることができる。また古くから大和と河内を結ぶ交通の要所であり、山から産出するサヌカイトとよばれる石は、縄文時代にはヤリ・ヤジリなどの石器に加工され、古墳時代になると凝灰岩が切り出され、石室・石棺等に使用された。雄岳の頂上には、大津皇子の墓がある。大津皇子は、天武天皇の第3皇子に生まれたが、あまりに勇敢で聰明な資質のため、天皇の死後わずか1ヶ月にして、謀反の罪をさせられ、24歳で死罪になりました。皇子の死を嘆き悲しんだ大伯皇女の“うつそみの人なる我や明日よりは二上山を弟世と我が見む”という「万葉集」の歌は有名。



## ②當麻寺【たいまでら】

當麻寺は、用明天皇の皇子麻呂子王が、河内国交野に建てた万法藏院に始まり、その後麻呂子王の孫當麻真人國見が、役行者ゆかりの現在地にうつし禪林寺と改称したものといわれ、當麻氏の氏寺として、白鳳時代に創建されたものとされている。平安時代には興福寺の末寺となり、治承4年平家の南都攻めの際に金堂が大破し、講堂は焼失してしまったが、間もなく源頼朝が施主となって再興した。創建当初は三論宗を奉じていたが、弘仁14年に空海が当寺に参籠してから真言宗となり、のち浄土宗が興ると、當麻曼陀羅を中心とする浄土信仰の靈場として栄えた。現在は、真言・浄土の両宗併立となっている。境内には、国宝指定の本堂・東塔・西塔、国の重要文化財指定の金堂・講堂をはじめ、薬師堂・仁王門・鐘楼などが、独特の伽藍配置で建ち並んでいる。

塔頭も奥院・西南院・護念院・中之坊をはじめ13を数える。

また本尊の弥勒仏坐像をはじめとして、多くの仏像・仏画・曼陀羅など、貴重な寺宝を数多く伝えており、国宝・重要文化財指定の寺宝も多い。4月14日の二十五菩薩迎会は、「當麻おねり」として名高く、またこのころには有名な牡丹（ぼたん）の開花期（4月中旬～5月初め）でもありたいへんなにぎわいを見せる。

### \*當麻おねり\*

正しくは、聖衆来迎練供養会式（しょうじゅらいごうねりくようえしき）といい、恵心僧都源信が大衆を浄土信仰に導くために始めたもの。4月14日は、中将姫が生身のまま成仏した日に由来するという。当日の午後、本堂（曼陀羅堂）を西方淨土に見立てて長い掛け橋が渡される。極楽淨土から二十五菩薩に扮した人たちが、介添役につきそわれて娑婆堂に進み、中将姫を蓮台に乗せて淨土へ導くというもので、来迎引接のさまを演劇的に表現したものである。



## ③石光寺【せっこうじ】

當麻寺の1キロ北にある。寺伝によると、天智天皇の時代、光を放つ土地があるので掘ったところ、光り輝く弥勒三尊の石像が出てきた。そこで勅願により役小角が堂宇を建立、石光寺と称したのが起こりという。この寺も中将姫ゆかりの寺で、境内に蓮糸曼陀羅の糸を染めたという染の井があり、寺名も別称染寺という。また、牡丹の名所として知られ、春牡丹の開花期には花見客でにぎわう。11月下旬～1月初旬にかけて咲く寒牡丹も見事である。また境内には折口信夫歌碑、与謝野鉄幹・晶子の文学碑がある。平成3年に弥勒堂建て替えの際に発見された石造弥勒仏は、現存する石仏では日本最古（白鳳時代）の貴重なもの。



## ④傘堂【かさどう】

傘堂は延宝2年（1674年）に郡山藩主本多政勝の影堂として、家臣によって建立されたもので、大池の東岬にある。1辺40センチあまりの方柱の上に、方形造の屋根がのる珍しい形で、本瓦葺の屋根の頂上に瓦製の宝珠露盤をのせている。また、いつの頃からか、安樂往生を願う庶民の信仰の対象にもなっている。傘阿弥陀は石光寺に、鐘は明円寺に保管されている。



## ⑤竹内街道【たけのうちかいどう】

飛鳥の都と難波を結ぶ古代の道で推古天皇21年に開通したことが「日本書紀」に記されている。沿道には古社寺や旧跡が多く、大和棟の民家がたちならぶ竹内集落は、今なお昔の面影をとどめている。2017年（平成29年）日本遺産に認定された。



## ⑥綿弓塚【わたゆみづか】

綿弓塚は、芭蕉が門人千里をつれて、千里の旧里竹内に宿ったときに詠んだ句を記念し文化年間に建てられた句碑。いまは、休憩所として整備されている。

「綿弓や琵琶になぐさむ竹の奥」松尾芭蕉



## ⑦孝女伊麻旧跡【こうじょいまきゆうせき】

旧御所吉野街道の県道より伊邪那岐神社に向かう道を少し入ったところに「孝子碑」と刻まれた石碑が建っている。その昔、病弱な父親への孝行に生涯を尽くした孝女伊麻をたたえるものである。伊麻は寛永元年に南今市の集落で生を受け、竹内村の庄屋粕屋甚四郎（松尾芭蕉の門人の千里）のもとで働きながら弟と2人で父の看護に努めたといわれている。芭蕉は伊麻と会った感激を「よろずのたつときも伊麻を見るまでのごとにこそあなれ」と述べている。



## ⑧當麻蹶速塚【たいまのけはやづか】

相撲の始祖として知られる當麻蹶速の塚と伝えられている。「日本書紀」によると、垂仁天皇の時代に、自分の強力を自慢していた當麻蹶速と出雲の野見宿禰とを天皇が力比べさせた。これが日本初の天覧相撲となり、蹶速は脇骨を蹴り折られて死んでしまった。



宿禰は蹶速の領地を賜り、命をおとした蹶速の墓が當麻に建てられた。これが現在まで貴重な遺跡として残されている五輪塔である。伝承の上では、蹶速は高慢なように言われているが、実際は都ぞれしない素朴で野性的な性格の人で、当時の人々から親しみをもたれていた。

## ⑨葛城市相撲館「けはや座」【かつらぎしすもうかん「けはやざ】】

當麻蹶速にちなんで建てられた全国でも珍しい相撲館。番付約1000点、取組表・星取表500点、錦絵60点、古書の相撲秘訣、相撲起頭、金剛力士伝、太刀山等40点他約10000点。他に化粧回し、明け荷、板番付、相撲玩具等があり、館内には本場所と同サイズの土俵がある。

休館日 毎週火・水曜日（祝日の場合は開館）開館時間10時～17時

入館料 大人 300円 小人 150円 駐車場あり（バス駐車可能）



## ⑩二上山ふるさと公園【にじょうざんふるさとこうえん】

二上山のすそのに広がる、家族連れで1日ゆっくり憩える自然公園です。中央の大芝生広場は7000平方メートルで子どもたちが安心して遊べるピクニックスペース。芝生の奥にはからくり時計のあるログハウス（おもちゃ館）がある。そのほかわんぱく広場、水辺のテラス、水車小屋、たいこ橋、ハーブ園、456の石段をのぼれば、そこは大和平野を見わたす展望台。公園館には会議室やトイレ、昆虫など自然動植物の展示室もある。

休園日 毎週火・水曜日（水曜日が祝日の場合は開園）開園時間



9時～17時 駐車場有り

## ⑪道の駅ふたかみパーク當麻

二上山ふるさと公園横にあり周囲はハイキングコースが続いている。低農薬や有機栽培で作った農産物やこれを使った郷土食品を作り販売している。また郷土料理「けはや御膳」が食べられる食堂もあり、周囲の田畠を使って生産から食品化までの体験学習もできる。施設は「道の駅」に指定されている。トイレも完備されバスも数台止まることができる。



## ⑫柿本神社【かきのもとじんじゃ】

祭神は「万葉集」第一級の歌人と称され、三十六歌仙の一人にあげられる柿本人麻呂。石見国（島根県益田市）で没した人麻呂を770年（宝亀元年）に改葬して、かたわらに社殿を建てたのが始まりといわれる。本殿南側には大和郡山藩主松平信之が1681年（天和元年）に建てた「柿本大夫人麻呂之墓」の石碑がある。境内続きの影現寺（ようげんじ）は柿本寺とも呼ばれ、はめ込み式の首が夜に月の出る方向を向くといわれる紀僧正真清作「木造人麻呂像」を安置。



## ⑬屋敷山公園【やしきやまこうえん】

葛城山の麓にある、屋敷山古墳を中心とした総面積約58,000m<sup>2</sup>規模の総合史跡公園。敷地内には中央公民館・市民体育館・グランド等が整備され、文化・スポーツ活動の拠点となっている。屋敷山古墳は5世紀中頃の築造とされる前方後円墳（全長135m）で、古代豪族葛城氏に関係するといわれ、国指定史跡にもなっている。「屋敷山」の名は、江戸時代に桑山一晴が紀州より移り、この古墳を利用して陣屋（新庄城）・武家屋敷を構築したことに由来する。

## ⑭置恩寺【ちおんじ】



医王山・布施山安養院置恩寺。布施氏（置始（おきそめ）氏）の氏寺。奈良時代のはじめ、行基が創建したと伝える高野山真言宗寺院。現在は本堂・觀音堂・庫裏がある。本尊は本堂に安置されている薬師如来坐像で、觀音堂に安置されていた桧一本造りの十一面觀音立像が国の重要文化財に指定されている。



## ⑮葛城山麓公園【かつらぎさんろくこうえん】

葛城山の麓に位置する、敷地面積12.1haを超える広大な緑地公園。敷地内にはアスレチック遊具を設置した子供広場やツバキ園、芝生広場などがある。園内を縫って人工の川が流れ、ツツジ、桜、シャクナゲ、萩など四季を通じて花が楽しめる。大和平野に浮かぶ大和三山（畝傍、耳成、香久山）が一望できる絶好のロケーションにある。



## ⑯笛吹神社【ふえふきじんじゃ】

正式には「葛木坐火雷神社（かつらぎにいますほのいかづちじんじゃ）」といい。旧忍海郡14カ村の総鎮守社。祭神は火雷神と天香具山彦尊のほか、笛吹連の祖・火明尊、高皇產靈命など四神。拝殿下の境内には、日露戦争の記念のロシア製「加農攻守城砲」が置かれている。また、県天然記念物に指定されているイチイガシが群生、県指定史跡の笛吹神社古墳もある。



## ⑰葛城市歴史博物館【かつらぎしれきしはくぶつかん】

葛城市的古代から中世までの考古・歴史資料や、近代の民俗資料等を展示。また、葛城全域を写した特大航空写真パネルは、葛城の豊かな歴史的環境が一目で把握できる。さらに、特別展等を年4回開催し、貴重な文化財を多数展示している。

休館日 毎週火曜日、第2・4水曜日 開館時間9時～17時



## ⑱道の駅かつらぎ

「ふるさとを面白く」をテーマに掲げる奈良県下で13番目の道の駅。地元の農産物・名産品・工芸品を扱う直売所のほか、ファードコートやベーカリーも備え、グルメの楽しみも盛りだくさん。キッズスペースも備えている。トイレも完備されバスも数台止まることができる。



## 奈良県・葛城市内の観光関係のお問い合わせは、

葛城市相撲館（火・水曜日は休館です）TEL 0745-48-4611

葛城市商工観光課（土・日曜日と祝日はお休みです）TEL 0745-44-5111

2019年3月発行